

SSKP 船橋障害者自立生活センター

2018年7月

87

う え い ぶ ニ ュ ー ス

〒273-0004 船橋市南本町 8-25 ラックス船橋 TEL : 047-432-4554 / FAX : 047-432-4565
URL : <http://www.cil-funabashi.org/> E-mail : cil-funabashi@cil-funabashi.org

2018 年度定期総会を終えて

2018 年度定期総会を下記の通り開催しました。

< 日時 > 6 月 10 日 (日) 13:30 ~ 16:00

< 場所 > 船橋市浜町公民館

年に一度の総会が今年も開かれました。当日は大雨で、出席者が来られない可能性を心配しておりました。しかしながら、ほぼ予定していた会員の方々にご参加いただきました。代表の簡単な挨拶に続いて、正会員である杉井みどりを議長に選出して議事に入りました。当日は 14 名の出席があり、委任状を提出した 37 名と合わせて正会員の過半数の出席となり、総会の成立が宣せられました。当日ご参加いただいた会員の皆様には資料を渡しましたが、最終的に全ての議案が事務局の提案通りに承認されました。特に、昨年度は作業所の運営と相談支援事業に重点を置いて活動を行なったことが報告されました。次ページに 2017 年の活動報告書並びに活動計算書を載せまして総会報告とさせていただきます。引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。



2017年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人船橋障害者自立生活センター

1. 事業の成果

(1) 障害者の日常生活、社会参加および就労支援を目的として、障害者福祉作業所「WAVE」として運営した。

(2) ピア・カウンセリングの集足を開催するなど、自立に向けた取り組みに力を入れた。

(3) 相談支援事業は、船橋市の指定による事業所として計画相談及び一般相談支援を実施した。

2. 事業の実施に関する事項(特定非営利活動)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
① ピア・カウンセリング事業 <5-(5)>	・障害当事者同士で行うカウンセリング事業（集会講座、個人ピアカウンセリング）	集会：12/12～14	船橋市及びその近隣地域	1日～10名	船橋市近隣に居住している障害者～25名	・講師謝礼 ・会場費 ・介助者介助料 182千円
② 啓発・広報活動事業費 <5-(8)>	・インターネットによる情報提供 ・機関紙の発行(83～85号)	機関紙 83号：5月 84号：8月 85号：1月	船橋市及びその近隣地域	1日～15名	船橋市近隣に居住している障害者～1000名	・機関紙印刷代等 149千円
③ 相談支援事業 <5-(16)>	指定相談支援事業	常時	船橋市及びその近隣地域	1日3名	船橋市近隣に居住している障害者及び、障害福祉に関心を持っている人々 ～30名	・諸経費 2,222千円
④ 福祉作業所運営事業 (日中活動) <5-(12)>	一般雇用が困難な障害者に労働と社会参加の機会を作る。	常時	船橋市	～7名	船橋市近隣に居住している障害者～15名	(含む上記) 7,336千円

「支出額」には、人件費の他、施設維持費(水道光熱費等)・保険代・車両移動費・通信費(電話代・印刷費)等が加算される。

2017年度 特定非営利活動に係る活動計算書

2017年4月1日～2018年3月31日

			(単位:円)
科 目	金	額	
I. 収入の部			
1. 事業収入			
ピアカン事業収入	170,000	9,772,929	
地域生活支援事業収入(F・T他)	45,000		
啓発・広報活動(機関紙他)事業収入	0		
相談支援事業収入	2,221,748		
福祉作業所運営事業収入	7,336,181		
障害者生活研究(講演会他)事業費収入	0		
2. 会費・入会金収入	196,000	924,842	
3. 寄付金収入	345,000		
4. 補助金等収入	367,000		
5. 雑収入	16,828		
6. 受取利息	14		
収入合計	①		
II. 支出の部			
1. 事業費			
啓発・広報活動事業費(機関紙発行事業)	149,025	10,155,891	
相談支援事業費	2,222,490		
ピアカン講座開催事業	182,872		
地域生活支援事業費	147,720		
福祉作業所運営費	7,336,181		
障害者生活研究(講演会)事業費	117,603		
2. 管理費		562,762	
福利厚生費	104,488		
旅費交通費	48,703		
備品費	27,580		
消耗品費	8,991		
通信運搬費	67,359		
保険料	22,253		
諸会費	36,000		
雑費	6,333		
支払手数料	1,126		
作業所委託金	6,800		
作業所分担金***	233,129		
支出合計	②		10,718,653
III. 収支差額	①-②		-20,882

2018年度ピア・カウンセリング集中講座のお知らせ

船橋福祉相談協議会では船橋市の委託により障害者の相談に応じています。当センターではこの度同協議会より委託を受けて、ピア・カウンセリング集中講座を開催する運びとなりました。ピア・カウンセリングでは、その人の気持ちにより沿う事を大切にします。その事により元気になり明日への力となるのです。その為の方法、技術を楽しく体験しましょう。今回は特にピア・カウンセリングで特徴的な聞き方、気持ちや情報の共有などを3日間、時間をかけて、ゆっくり基礎から感じて下さい。

勉強はちょっとという、そこのあなた!リラックスして、是非みんなと一緒に自分の気持ちとじ

開催要綱

- ☆主催 : 船橋福祉相談協議会 ☆実施主体 : NP0法人 船橋障害者自立生活センター
 ☆日程 : 9月20日(木)・9月21日(金)・9月22日(土) 初日13時より受付開始
 ☆会場 : 船橋市男女共同参画センター 第一会議室
 (〒273-0003 千葉県船橋市 宮本2丁目-1-4 TEL:047-423-0757)
 場所は次ページの地図参照
 ☆参加資格 : 障害を持っている方(種類や程度は問いません)
 ☆参加費 : 無料(交流会以外の飲食費、宿泊費等は各自負担となります)
 *宿泊について: 宿泊をご希望の方は別途お問い合わせ下さい。
 *申し込みは、9月10日(月)までをお願いします。

2018年度ピア・カウンセリング集中講座プログラム

日付	時間	内容
9月20日(木)	13:30~13:45	さあ始めよう(オリエンテーション)
	13:45~14:15	自己紹介
9月21日(金)	14:15~14:30	休憩
	14:30~16:45	ピア・カウンセリングって何? (セッション&シンクアンドリッスン説明等) ※随時休憩を入れる
	16:45~17:00	感想
	9:30~9:45	良いことあった?(new & goods)
	9:45~12:00	人間ってなんだろう ※随時休憩を入れる
9月22日(土)	12:00~13:00	昼食・休憩
	13:00~15:00	自分の障害どう思う ※随時休憩を入れる
	15:00~16:45	つらいことしゃべっちゃおう ※随時休憩を入れる
	16:45~17:00	感想
9月22日(土)	18:00~20:00	交流会
	9:30~9:45	良いことあった?(new & goods)
	9:45~11:00	自立生活プログラム
9月22日(土)	11:00~11:15	休憩
	11:15~12:00	感想と質問

<申し込み先・お問合せ先>特定非営利活動法人 船橋障害者自立生活センター
 〒273-0005 船橋市南本町8-25 ラックス船橋 Tel:047-432-4554 Fax:047-432-4565
 Eメール:cil-funabashi@cil-funabashi.org (担当:杉井)



障害者作業所 WAVE に新しい仲間が増えました！！

自己紹介

はじめまして、私の名前は丸山瞬祐です。

1982年の3月11日に、千葉県の市川市で生まれました。

今は、船橋市の海神、船橋中央病院の近くに一人暮らします。

以前は、大阪の町工場で働いていて、上下水道の鋼管の、流量計という、不純物がどれくらい流れているか観測する装置をつけるための鋼管をおもに作るために旋盤を使った仕事の見習いをしていました。そのあとは東京の病院で働いていました。このときは障害者就労の枠で働いていて、郵便物の仕分けと書類整理、契約書類に不備があったり、確認漏れの様なものがないか調べるリーガルチェックと呼ばれるものの補助業務みたいな仕事や年末調整の書類の整理、人事データの整理や必要な書類作成の代行をしていました。施設内にある広報誌などの備品の配置や整理が楽しくて、どこにどういう形で何のお知らせを置いておくかと取っていく人が多く、どういうものを伝えていけばいいのか考えていくのが好きでした。たとえば、産婦人科と小児科に行く人が通る道に、区内の児童館について書かれている区の広報誌を置いておくといつもの何倍も取っていくとか、そういう感じです。

好きな食べ物は、じゃがいもやカボチャを入れた、ドロツとしたいわゆる日本のカレーライスです。ただ、食べ過ぎるとおなかが痛くなったりするので、自分で作る時は隠し味に漢方胃腸薬を入れていたりします。苦味だけではなく、甘草だとか、甘い成分も入っているのでわりとおいしくできていると思います。あまりしょっぱくない濃い味の肉料理が好きで、たくさんの野菜とごはんでもりもり食べるのが好きです。父親が大阪の出身で、家でお好み焼きをよく作っていたので、自分でもわりと作るがあります。昆布で出汁をしっかりとるとおいしくできると、父親の作るものを自分も真似をして作っています。キャベツとすりおろした山芋をこれでもかを入れて、イカと桜えびを混ぜて、豚肉の薄切りを並べてチーズものをせて焼くのが我が家流です。

田沼敏夫画伯

CGアート追想展

船橋障害者自立生活センター主催による田沼敏夫さんの遺作の絵画展です。田沼さんは、難病に負けず電動車いすで好きな絵を描きながら1日、1日を充実した生活を絵画とともに生きてきました。

このことから障害があっても自分の趣味を持ち充実した生活を送ることができるのです。ぜひ御覧ください！！

場所 船橋スクエア21ビル3階 第2ホール
(市民ギャラリー、電話番号047-420-2111)

日時 8月9日(木) 13:00~17:00

8月10日(金) 10:00~17:00

8月11日(土) 10:00~15:00



田沼敏夫さんのこと

田沼敏夫さんは、1952年1月に東京の下町に生まれました。幼いころから身体機能の異常を感じることはありましたが、あまり大きな不自由を感じることなく過ごしたそうです。思春期の頃に養護学校へ移ることになり高等部を卒業しました。

青山学院大学仏文科在学中に正式にシャルコーマリートゥース病という診断を受けました。1990年代の初期からパソコンに親しんでコンピューターグラフィックに自己表現の道を見つけていきました。1994年には東京の国立市でいわゆる自立生活を開始しました。

船橋障害者自立生活センターの活動にも設立当初から関わり、1998年に船橋に転居してからは、事務局長を務めたほか、持ち前のパソコンの技術を生かして、会計や名簿の管理、それに機関紙の編集やホームページの作成まで幅広い分野で重要な役割を果たしました。

コンピューターグラフィックの分野でも数多くの作品を残し、いろいろな展覧会で発表してきました。

シャルコーマリートゥース病は国の指定を受けた難病で、徐々にではありますが筋肉などの衰えが進んでいく病気です。田沼さんも船橋に移り住んでからは、松葉杖で歩行することを断念し、電動車いすで行動することが多くなっていきました。

田沼さんの絵画には、人間の内面を描く作品が多くみられます。私たちの前ではひょうきんにふるまうことも多かったのですが、人間の心理や社会の矛盾など、いろいろなことを考え、表現していったものと思います。

最近までは元気で過ごしていたのですが、昨年11月に突然倒れ、今年の1月29日に闘病もむなしく帰らぬ人となってしまいました。

私たちにとっては一緒に自立を目指して活動をしてきたかけがえのない仲間であり、大切な友人でした。

今回の絵画展を通じて、難病と共に生きて精一杯の人生を送った彼の足跡をたどり、絵を通して彼の人柄を偲びたいと思います。

ぜひ多くの方に見ていただき、彼の思いに触れていただければ幸いです。



センターのうごき

6月

5日(金) 認定審査会

10日(日) 自立生活センター総会

13日(水) フェイス相談日

22日(金) 職員会議

28日(木) 自立支援協議会

7月

11日(水) フェイス相談日

会費納入のお願い

今年度の会費をまだお支払いいただいている方、同封の振込用紙をご利用の上、お早めにご納入下さいますようお願いいたします。

年会費は、正会員が3,000円、賛助会員が5,000円、団体が10,000円となっております。

同封の振替用紙について

この機関紙には全員の方に郵便振替用紙を同封させていただきました。これは会費、介助料、カンパなどを送っていただく際に、便利なように同封したものです。

なお、納入状況など、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

編集後記

7ページ・8ページでも紹介しました

「田沼さん」のCGアート展が8月の9日から11日まで開催されます。

お暑い中となりますが、是非ご覧になっていってください。

小松直勝

カンパのお礼

前号以降、以下の皆様より温かいカンパをいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同）

田尾幸三様

発行所 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17
ヴェルドゥーラ祖師谷 102号室

障害者団体定期刊行物協会
頒価 100円